

令和6年度 北九州市立枝光小学校 学校経営方針

学校経営の基本理念

すべては子どもたちのために

「こどもまんなか」「全てのこどもにとって居心地のよい学校」を基本に据え、「不易流行」の精神をもって前進していく枝光小学校に！

枝光小学校教育目標

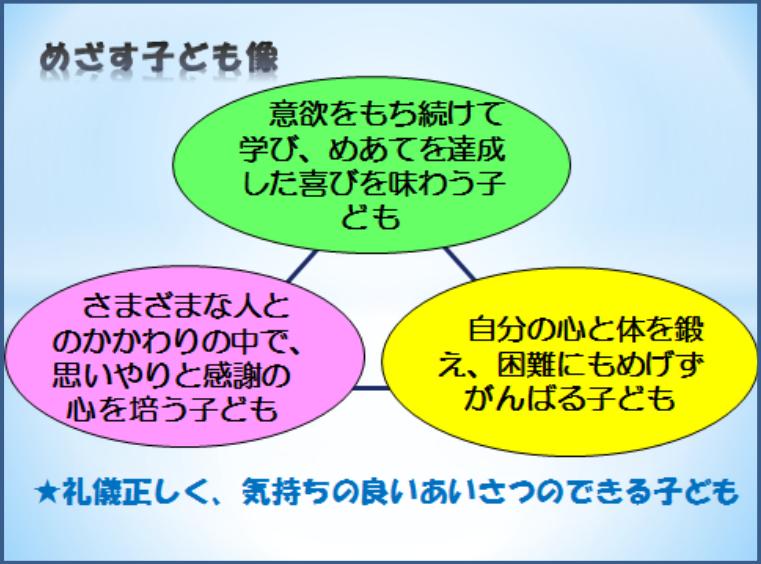
自ら学び 豊かな心をもってたくましく生きる子どもの育成
～笑顔が輝き、思いやりのある子どもたちに～

令和6年度新しい学校教育の重点

- 全てのこどもにとって「居心地の良い学校」をつくる
- こどもが失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる
- 誰一人取り残さない学びと、先端的な学びを進める
- 自律的で特色ある学校づくりを進め、教職員のウェルビーイングを高める
- 地域とのつながりの中で、こどもを見守り、支え育てる

めざす学校像

子どもたちの笑顔が輝き、保護者・地域に信頼され、安心感を与える学校 ～「期待の登校」「満足の下校」～



教育目標達成のための基本方針と具体的方策

めあてを達成した喜びを味わう 子どもにするために	思いやりの心をもつ 子どもにするために	困難にもめげずがんばる 子どもにするために
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「わかる授業づくり」五つのポイントを着実に実践し続ける。 ～当たり前のことを、当たり前～ ・ 「話し合う活動」「書く活動」を重視し、主体的な「まとめ」に導く。 ○ 校時表を工夫して補充学習等の時を生み出し、基礎基本の学習の定着を図る。 ・ 読書、計算練習問題への取組等を通して、言語力、計算力の定着を図る。 ・ 「ドリルアプリ」等を活用し、既習内容の確実な定着を図るとともに、「キーボード入力アプリ」等を活用し ICT の基礎能力を育てる。 ・ 読書、計算練習問題への取組等を通して、言語力、計算力の定着を図る。 ・ ひまわり音読暗唱ブックを積極的に活用する。(音読暗唱コンクールの実施) ○ 「学年×10分+10分」を目安に家庭学習を続け、学習習慣を定着させる。 ・ 学期末に「家庭学習ノートコンクール」を実施し、優秀な児童を表彰する。 ○ 特別支援教育コーディネーターを中心に、ユニバーサルデザインの授業づくりを行う。(たんぽぽ学級の交流支援や各学級における個の支援) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳的心情、判断力、実践力を育てる道徳科の授業を着実に実践する。 ○ 「いじめに関するアンケート」に基づく面談(2学期は全員面談)を各学期に1回以上実施する。 ・ 認知した「いじめ」は、組織的に早期解消を目指す。 ○ 「子どもつながりプログラム」を計画的に実践する。 ○ 保育園・幼稚園・中学校・市民センター等、地域の関係機関と連携し、様々な立場の人とふれ合いながら、思いやりと感謝の心を培う機会を設ける。 ○ 校長による「枝光あったか放送」を給食時間に実施し、子どもたちの善行や頑張っている姿を価値付けることで、子どもたちの自尊感情や有用感を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣を確立し、健康で安全な生活を送るための実践力を育てる。 ・ 全学級で「枝光ルール」に基づいて学級指導を行い、規範意識を育てる。 ・ 学習規律のあり方について共通理解を図り、6年間を見通した指導を行う。 ○ 年間を通して、また、定期的に体力の向上を目指す取組を実施する。 ○ 率先して清掃活動を行い、子どもたちとともに美しくきれいな学校をつくる。 ・ 「もくもく掃除」の徹底を図る(「聞こえてくるのはオルゴールの音色だけ」)。

めざす教職員像

○ 学校教育のプロフェッショナルとして向上心を持ち続け、新たなことにチャレンジしていく教職員

○ 子ども一人一人のよさに目を向け、愛情をもって優しくかつ厳しく子どもを教え導く教職員

○ 学び合い、支え合い、一丸となって学校教育目標の達成を目指す教職員集団

★ 素敵な「笑顔」と「あいさつ」